

常警毎日

発行所 平市町75番地
電話1210番

呉服 特選 佐川の
服地 かや
佐川呉服店
平五電1486

衛生課の復活など審議

平市六月定例市議会あす開く

全く後味の悪い改正案

平市の六月定例市議会は二十八日午前十時から市役所議事室で開かれる。提出議案は三十年度追加更生予算▽特別会計高圧線新設追加更生予算▽平市部課設置案の修正▽平市部課設置案の修正▽平市部課設置案の修正▽平市部課設置案の修正

追加 千二百五十万圓

目新らしいものはなし

三十年度追加更生予算は総額一千二百四十九万五千八百六十五圓で当初予算の三億五千二百七十七万七千六百六十四圓と合すると平市の予算は三億六千六百九十九万二千六百九十九圓となるが目新らしいものはほとんどみられない。追加更生予算の主な歳出歳入予算は次の通りである。

大勢陳情に上京

内郷常警の上水道問題

内郷常警市の上水道沈下問題に關し、二十六日市各代表者約八十名が現場視察を行った。別個に会合をもち「これ以上放任しておくことはわれわれの生活問題だ、水路を守れ」との氣勢をあげ、方面に陳情する。

条例印刷代十二万五千五百圓その他
▽消防費二百萬圓（消防ポンプ入費）
▽土木費四百四十四萬九千九百圓（新川事業負担金四十五萬圓、五十日マイヤ線路工事負担金百圓その他）
▽教育費八十九萬九千八百圓（中水道施設費五十六萬圓、三小ビラ補助十五萬圓、赤井小改築費十三萬四千圓その他）
▽医療費二百二十五萬九千九百圓（臨時雇人手当十八萬九千圓、市

歳入の部
▽市税五百二十九萬六千四百圓、
▽國庫支出金六十五萬圓（消防ポンプ補助）
▽県支出金九萬五千圓（消防ポンプ補助）
▽國庫補助金百九十九萬圓（中水道施設費）
▽補助金百九十九萬圓（消防ポンプ補助）
▽市債三百萬圓。

議長、長瀬氏
共立組合議会
共立病院組合議会は二十五日午前十時から同所で議長、特別委員などの選挙を行い、次の議長を選出した。

議長、長瀬氏
共立病院組合議長は、今後の経過については「私選に許可権がないので何とも申上れないが、立入禁止処分をした以前の行為については保安法に基いて処理したい」との意向を述べた。

平営林署長談
「海の家裏山については協力を惜まないと今後のことについては上町指示による限り今のところ何とも申上れない、相互に話し合おう」との意向を述べた。

部合宿練習
明治大学重畳部では夏の合宿練習を七月四日から十九日迄渡江町で行う事になった。

東京での副作用を恐れ
ワタの申込校皆無
平市中で三十年度の赤痢ワクチン予防接種を管内十八校一万四千二百九十名に対して今年中に実施する予定であったが、申込校皆無の二十校を前に一校の申込のみ、この期間中にオールド東北、福島

無断伐採は罰する
こじれた海の家建設問題
立入禁止問題から市当局者の不手際が明らかになった海の家建設問題について、平市長、同伊藤助役は二十七日平営林署を訪ねて当該の経緯を説明した。

五俵を押収
古河が優勝
天皇杯軟式野球
平第二小学校
鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

自労組出県
夏季手当攻勢
平市自労では先に夏季手当十五日分支給など数項目をあげて市当局に陳情、その後も再三に亘って同問題を交渉したが結論が出ないの、関係市町村の代表が二十七日陳情の急出県した。

カツギ屋が減少
ヤミ値が下り利益ない
平駅を中心としたカツギ屋が最近になつてめっきり減少し、取捨当に一思ひつかせている。去年四月以降取捨のあみかつかつたものは平鉄道公安署だけでも四月の八十八件を最高に、五月四日、六月五日でさげられたものが今は東京でもそんなに高くないといふので、利益があまりに薄く、四、五月になつとも田圃の準備や何かでカツギ屋との取り引きを止めている。結局と回数も多くするといふので、外にないといふが、これでカツギ屋の運命は少なくなつたと云

母千代 第六月二十六日午前零時三十分石石効な
八十才の高令を以て永眠致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し御心遣い申上ります
追善は六月二十八日午後二時自宅出棺にて執り行い
古縁の菩提に葬ります
尚勝手年ら献花御供物の儀は固く御挨拶申上ります
昭和三十年六月二十七日

関係機関の
意見
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

珠算合格者発表
全国商工会議所、平商工会議所主催の二十四回珠算能力検定試験は二十六日平商校で受験者二千九名が集まつて開かれたが二十七日、一級八名、二級三十二名、三級三十四名、四級百七十五名、五級百五十八名、六級百九名の合格者が発表された。

カツギ屋が減少
ヤミ値が下り利益ない
平駅を中心としたカツギ屋が最近になつてめっきり減少し、取捨当に一思ひつかせている。去年四月以降取捨のあみかつかつたものは平鉄道公安署だけでも四月の八十八件を最高に、五月四日、六月五日でさげられたものが今は東京でもそんなに高くないといふので、利益があまりに薄く、四、五月になつとも田圃の準備や何かでカツギ屋との取り引きを止めている。結局と回数も多くするといふので、外にないといふが、これでカツギ屋の運命は少なくなつたと云

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

鷹崎千代女史
平市二丁目鷹崎千代女史は病氣療養中、二十七日午後一時、同女史は明治廿七年第三回選出選挙区選出に任じ、同三十四年助産婦、看護婦学校を開設五千に余る子弟を送り出し、明治四十二年女で一人の日本衛生功労者として内務大臣より表彰前副委員長、平選挙区委員の要職にあつた。

松尾病院
院長 松尾正平
副院長 松尾徳平
内科、外科、産科、婦人科、放射線科
平市大町五丁目 電話 五五〇番

丸万家具店
家具調度品なら口へ今!!
開店二周年を記念と致しまして赤札特価大奉仕を致して居ります
家具なら何んでも揃う当店を是非御覧下さい
期日 六月十五日より三十日まで
ツルヤ洋品店
平市四丁目 電話一八五六

家庭保険
一人分の掛金で三人迄加入出来る
日本唯一 安田生命の
お子様には入学御祝金つき
男子社員(20名) 年令25才以上
婦人社員(10名)
家庭保険専門社員募集
安田生命 平支店
平市南町60番 TEL1994

断然うまい
ヤマフル最上醤油
ヤマフル榮養味噌
鹽屋
電話10番

